

カヤノ平と高標山登山

大平 仁一 (飯山市瑞穂1166-9)

Walking around Kayanotaira and climbing Mt. Takapyo, Nagano Prefecture

木島平村公民館主催の高標山植物観察会に参加して、この山の植物の多さに驚き、参加の良さをつくづく感じた。植物名は後に報告するとし、この山には湿原があり稀少植物の「ヒメカイウ *Calla palustris*」が咲き、みごとに群落をなしていた。

湿原の広さは、約30m²ぐらいあり参加者全員でのぞき込んだり、写真にとめた。案内役には高橋勸先生があたり、すばらしい説明で参加者がうなづいていた。

林の中では、所々に落雷の為に傷ついたブナの大木があり、私達の心を病めた。



落雷によるブナの大木

〈出会った植物名	8月5日〉
ツクバネソウ	カエデ
ブナ	サルナシ
ミヤマメシダ	ダイコンソウ
チシマザサ	タラノキ
コシアブラ	トチバニンジン
オオカメノキ	ボダイジュ
サンカヨウ	マイズルソウ
ヒメカイウ	ダケカンバ
カタバミ	ヒメモチ
クガイソウ	ワラビ
ベニバナイチヤクソウ	ミネカエデ
シラカンバ	サラシナショウマ
ナナカマド	ウワミズザクラ
ミヤマカタバミ	ハウチワカエデ
イグサ	ツノハシバミ
ヤグルマソウ	オダマキ
ツタウルシ	エンレイソウ
イワカガミ	ツルリンドウ
イタヤカエデ	アブラガヤ
ミツバオウレン	オオバユキザサ